

箕面市立小野原多世代地域交流センター
令和2年度事業報告書

公益社団法人箕面市シルバー人材センター
理事長 黒 山 伊 佐 夫

令和２年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業報告書

平成２４年１０月８日に開設して以来、市立小野原多世代地域交流センターの指定管理者として、施設利用者の安全・安心と公平・平等な施設利用の確保、利便性の向上に努めてまいりました。

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の防止のため、箕面市の公共施設が一律に休館となったことに伴い、当施設も施設利用を休止したことで、会議室等の利用が低下しました。

シルバー人材センター会員が有する豊富な経験と知識を活用し、高齢者から子どもまで世代を超えたふれあいの場の提供を主体とする自主事業を展開し、子育て支援を軸とした、まちづくりの推進に寄与することができるよう、関係団体等との連携を図りながら、令和２年度において、次の事業を実施いたしました。

１．施設管理事業

①会議室利用実績（令和２年４月～令和３年３月）（開館日３１２日）

区 分	利用件数	稼働率	利用人数
会議室１	６０７ 件	６４.８５％	６,５５９ 人
会議室２	４６８ 件	５０.００％	４,１３２ 人
会議室３	４６３ 件	４９.４７％	４,３２２ 人
ふれあいルーム	３２７ 件	３４.９４％	２,１９７ 人
合 計	１,８６５ 件	４９.８１％	１７,２１０ 人

②プレイルーム利用実績（ウッドデッキ部分に人工芝を設置し、利用者に無料開放）

・利用人数：１,９５８人

２．協定書第２１条第２項に基づく指定管理料の減額

条例第７条第１項の規定により、センターの閉館時間を早めた分について、協定書第２１条第２項に基づき、指定管理料を返還するものであります。（別紙資料を参照）

・返還額 １,０８２,０５８円

３．異世代間交流学習事業

・センター会員が講師となり、昔の遊び・工作の伝承や季節ごとの行事を通して、子供、親、高齢者の世代間交流を推進するイベントとして、例年「子どもチャレンジ教室」を開催しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、まん延防止や安全確保の観点から開催を中止しました。

４．子供一時預かり事業（定員５人以下）

・有資格者のセンター会員により、未就学児について、緊急的に家庭での保育が困難となった場合に、一時的に当施設内（会議室またはふれあいルーム）において、事前予約制により有償で短時間預かる事業を実施した。（毎週火・木曜日）

・実施日数 ： ８３日 ・延利用者数：１４０人

- ・毎月第四水曜日の午前中にプレイルームにおいて、「子供一時預かり事業」の就業会員により子育て中の親を対象として、話し相手、子育てに関する相談等を行う、子育てママの応援隊「ローバー」事業を実施した。

5. 子供学習教室事業

- ・教員資格を有するセンター会員により、小・中学生を対象として学校での勉強の復習・補習を中心とする内容で、学習指導を有償で行う「英数教室」について、生徒募集のためのPRに努めてきたが、今年度は、受講を希望する生徒が集まらず、事業を中止している。

6. パソコン教室事業

- ・センター会員が講師となり、利用者の希望やスキルに応じた内容をもとに、パソコン操作や設定等に関する指導・解説を有償で行う「パソコン教室」事業を実施した。

① パソコン教室

- ・延利用者数：78人

7. 文化教室事業

- ・資格・技術を有するセンター会員が中心となり、幅広い年齢層の市民を対象に文化教室事業として、「そろばん教室」事業を実施した。

① そろばん教室（毎週2回）

※新型コロナウイルス感染症対策の為、4月から6月は開催中止

- ・延利用者数：36人

8. 「ふれあいサロン」事業

- ・高齢者の就業・社会参加をはじめ、市民活動、子育て等に関するテーマについて、関係団体との連携を図り、幅広い年齢層の市民の交流や情報交換を促進する「ふれあいサロン」について、特にイベント等を開催せず、施設利用団体のチラシ等を設置している。

令和２年度 箕面市立小野原多世代地域交流センター事業 収支計算書

令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで

(単位：円)

勘 定 科 目	当初予算額	補正増減額	補正後の額	決算額	差異	説明
I 事業活動収支の部						
１．事業活動収入						
①受託事業収入	4,597,000	0	4,597,000	4,597,593	-593	
管理料収入	4,597,000	0	4,597,000	4,597,593	-593	指定管理料
②施設・設備使用料収入	2,140,000	0	2,140,000	2,094,860	45,140	
施設使用料収入	2,080,000		2,080,000	1,745,740	334,260	施設使用料
設備使用料収入	60,000		60,000	349,120	-289,120	コピー機使用料等
③自主事業収入	0	0	0	0	0	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
④雑収入	0	0	0	96,000	-96,000	
受取利息収入	0	0	0	0	0	
雑収入	0	0	0	96,000	-96,000	各教室月謝分
⑤繰入金収入	0	0	0	0	0	
繰入金収入	0	0	0	0	0	就業機会確保事業からの繰入
事業活動収入計	6,737,000	0	6,737,000	6,788,453	-51,453	
２．事業活動支出						
事業費支出	6,653,000	1,411,000	8,064,000	7,438,977	625,023	
受託事業費支出	6,653,000	1,411,000	8,064,000	7,438,977	625,023	
配分金支出	3,463,000	520,000	3,983,000	3,934,551	48,449	就業会員配分金
材料費支出	66,000	240,000	306,000	199,245	106,755	受託事業材料費
通信運搬費支出	163,000	10,000	173,000	155,144	17,856	電話代
消耗品費支出	251,000	0	251,000	238,601	12,399	事務用品等購入費用
修繕費支出	66,000	200,000	266,000	242,660	23,340	設備修繕費用
光熱水料費支出	1,118,000	0	1,118,000	1,011,229	106,771	光熱水費
賃借料支出	0	0	0	0	0	事務機器借上料
諸謝金	0	160,000	160,000	96,000	64,000	各教室講師謝礼
委託費支出	1,517,000	-975,000	542,000	330,366	211,634	施設維持・管理経費
雑支出	9,000	6,000	15,000	10,853	4,147	その他維持経費
利用料等返還支出	0	150,000	150,000	138,270	11,730	施設利用料返還
指定管理料返還支出	0	1,100,000	1,100,000	1,082,058	17,942	協定書第２１条第２項に基づく
自主事業費支出	0	0	0	0	0	
配分金支出	0	0	0	0	0	就業会員配分金
材料費支出	0	0	0	0	0	独自事業材料費
事業活動支出計	6,653,000	1,411,000	8,064,000	7,438,977	625,023	
事業活動収支差額	84,000	-1,411,000	-1,327,000	-650,524	-676,476	
当期収支差額	84,000	-1,411,000	-1,327,000	-650,524	-676,476	

※経費の一部については、シルバー人材センター事業にて計上しているものがあります